



や ま むらさきに う み あ お く

# 山 紫 海 碧

第7号

東村立有銘幼・小学校

令和4年6月3日(金)

発行者:園長・校長 平良 智

## チャレンジ! 「けてぶれ」「けしぶか」

### 「けてぶれ」

だいさくせん  
大作戦

～自分の未来は自分で決める～

### 1. ①計画(めあて)

きょう べんきょう もくてき  
今日、勉強する目的  
もひょう たい  
から目標を立てる。

### 2. ②テスト

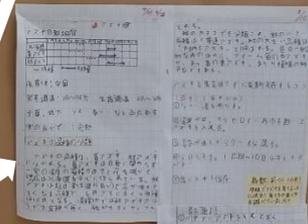
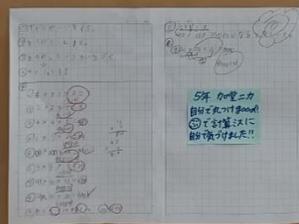
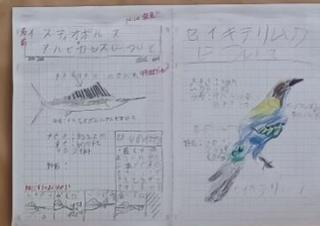
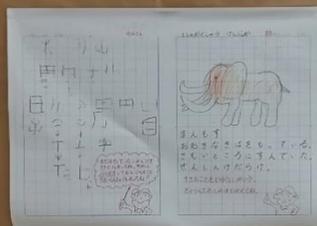
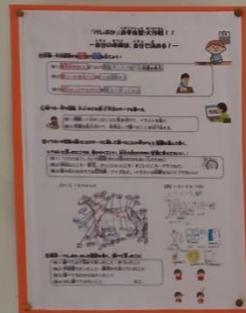
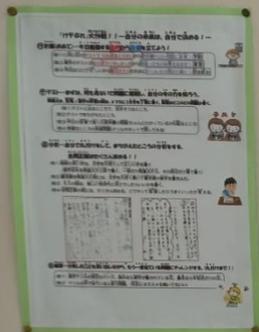
もんだい ちようせん じぶん  
問題に挑戦し、自分  
いま ちから しろう  
の今の力を知ろう。

### 3. ③分析

じぶん まるつ  
自分で丸付けをして、  
なぜまちがえたのかを  
かんが ぜんもんせいかい  
考える。全問正解は  
ほめる。

### 4. ④練習

まちがえた問題やにて  
いる問題にチャレンジ



**実践中の学習を紹介しています!**

「けてぶれ」? いったい何のことだと思いでしょ!初めて聞いたという方がほとんどだと思います!

これは、葛原祥太先生(兵庫県教諭)が提唱した「計画」→「テスト」→「分析」→「練習」のサイクルで「自己学習力」を身につけさせるための学習法です。宿題革命とも言われ、自分なりの勉強法を見つけ、「自立した学習者」へと育てることをめざしています。「けいかく」「テスト」「ぶんせき」「れんしゅう」の頭文字をとって「けてぶれ」と言います。先生から与えられた宿題ではなく、目標に向かって、自ら考え取り組む学習法です。今年度、本校でも家庭学習の取り組みとして、チャレンジしてみることにしました。まずは、3年生以上でやってみますが、低学年も興味がある子には少しずつやらせてみようかと考えています。

併せて、「けしぶか」このネーミングはけてぶれをもじって本校でつけたものですが、「けいかく」→「しらべる」→「ぶんせき」→「かんそう」の流れで、自学自習していく学習法です。「けてぶれ」は、どちらかという日々の家庭学習、「けしぶか」は、どちらかというとある程度時間をかけながら調べ上げていく学習といったかんじです。自分の好きなもの、興味のあることなどから題材を見つけ、いろいろな方法で調べ上げまとめていくものです!

どちらも、新たな取り組みです!少しずつチャレンジします!!